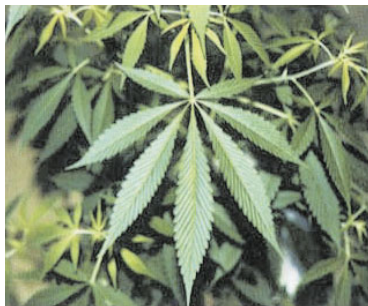


大麻・けしの見分け方



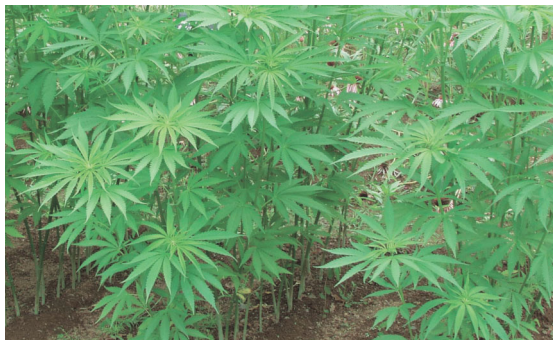
厚生労働省

アサは、その茎から丈夫な繊維がとれるので、古代から繊維をとる植物として栽培・利用されてきました。しかし、その花や葉（大麻）には幻覚を引き起こす成分が含まれているため、**法律で、一般の栽培や所持が禁止されています。**

大麻（アサ）の見分け方

- 1 アサは、成長が早く、大きいものは草丈が3 mにもなりますが、種子をつけた後は枯れてしまいます。
- 2 良く成長した茎は太く真直ぐに立ち、浅い縦すじが通っています。
- 3 葉は、細長い柄の先に、3～9枚（奇数）の小葉が集まって手のひらのような形になっています。葉全体の大きさは10～20cmくらいです。
- 4 雄花と雌花が別々の株につき、花は夏に咲きます。雌株は、葉のつけ根に穂状の雌花を多数つけます。雌花を摘むと、樹液でねばねばします。
- 5 「麻」と名のつく植物は、大麻以外にも亜麻（リネン）、苧麻（ラミー）、黄麻（ジュート）など多数あります。このうち、大麻と間違われやすい植物として、葉の形が似ている洋麻（ケナフ）がありますが、ケナフの葉は基部まで深く切れ込んでおらず、オクラやトロロアオイのような黄色又は薄い黄色の大きな美しい花を咲かせます。

—— 大麻(アサ) ——



葉



雄花



雌花

—— 洋麻(ケナフ) ——

大麻と間違われやすい植物



葉



花



つぼみ

けしの仲間（ケシ属植物）は、春から夏にかけて色あざやかで美しい大きな花を咲かせるものが多く、ガーデニングや切り花用の植物として人気があります。

しかし、**けしの仲間には、法律で栽培が禁止されているものがあります**。これらは、外観の特徴から、園芸用のけしと区別できます。けしの仲間を正しく見分けましょう。

けしの見分け方

植えてはいけないけし

① ケシ（ソムニフェルム種）

（学名：パパヴェル・ソムニフェルム）

1. 一重咲きの花は、花びら4枚で、色は赤、桃、紫、白などがあります。また、多数の花びらがついた八重咲きの花もあります。
2. 開花期の草丈は100～160cmくらいです。
3. 葉、茎、つぼみなどの外観は、キャベツの葉のような白味を帯びた緑色をしています。
4. 葉、茎、つぼみの表面には、ほとんど毛がありませんが、つぼみの下の茎（花梗）や葉の裏の主脈（葉の中心にある一番太い葉脈）には、まばらに毛がつくことがあります。
5. 葉は互い違いに茎につき、上部の葉は柄がなく、その基部は茎を抱き込むような形をしています。葉の長さは10～50cm、幅は5～20cmくらいです。

- 6.** 花が終わると雌しべが発達してふくらみ、だ円または球形で、上部が平たい皿のような形をした大きな果実（径3～6 cm、長さ3～7 cm）になります。





※この葉と茎の形がソムニフェルム種の特徴です。

ケシ（ソムニフェルム種）

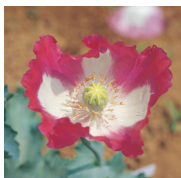
————— いろいろなケシの花 —————



八重咲



一重咲



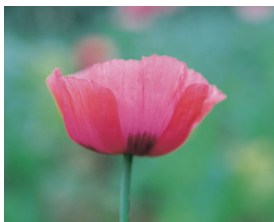
一重咲

※ 八重咲きの花は、「ぼたんげし」、または「ペオニ（フラワー）ポピー」の名で園芸用に出回ることがありますので、注意が必要です。

② アツミゲシ (セティゲルム種)

(学名：パパヴェル・セティゲルム)

1. 花は、花びら4枚で、色は薄紫や赤があり、ソムニフェルム種よりも小形です。
2. 開花期の草丈は50～100cmです。
3. 葉、茎、つぼみなどの外観は緑色で、よく枝分かれ(分枝)します。
4. ソムニフェルム種よりも毛が多く、つぼみがくく片やつぼみの下の茎(花梗)は毛で覆われています。
5. 葉は互い違いに茎につき、上部の葉は柄がなく、その基部は茎を抱き込むような形をしています。葉の大きさはソムニフェルム種よりも小形です。
6. 果実はソムニフェルム種よりも小形です。



アツミゲシ (セティゲルム種)



アツミゲシ（セティゲルム種）

③ ハカマオニゲシ(ブラクテアツム種)

(学名：パパヴェル・ブラクテアツム)

1. 初夏に、径10cmくらいの鮮やかな深紅の大きな花を咲かせます。花びらは4～6枚で、基部に黒紫の鮮明な斑点があります。
2. 花びらのすぐ真下に4～6枚のハカマ(苞葉)があります。これは、果実が出来て、果実の下の方(果梗)が枯れるまで残り、ハカマのように見えるので、「ハカマオニゲシ」の名前の由来となりました。
3. 草丈は60～100cmで、葉や茎全体が白く硬い毛で覆われています。
4. 葉は濃緑色で、鳥の羽のような形に深く切れ込んでいます。地面に近い部分の葉(根出葉)は密についており、長い柄(葉柄)があり、長さは柄を含め20～25cmです。
5. つぼみを覆う2枚のがく片の表面には、硬く伏した(寝た)毛が多数ついています。
6. 果実は、表面に毛がなく、青緑色です。

※ ハカマオニゲシは、後述する「植えてもよいけし」の「オニゲシ」と、外観が非常に良く似ています。

ハカマオニゲシの「鮮やかな深紅の花の色」、「花びらの基部に存在する鮮明ではっきりした黒紫の斑点」、「つぼみの表面(がく片の表面)の伏した(寝た)硬い毛(オニゲシの毛は直立している傾向がある)」は、二種の植物を見分ける手がかりです。

※ ハカマオニゲシは、「オニゲシ」あるいは「オリエンタルポピー」の名で園芸用に出回ることがありますので、注意が必要です。

ハカマオニゲシ(植えてはいけないけし)とオニゲシ(植えてもよいけし)の写真は比較できるよう、10・11頁に掲載しています。

植えてもよいけし

① オニゲシ

1. 初夏に、径10cmくらいの橙～朱色の大きな花を咲かせます。花びらは4～6枚で、基部に黒紫色の斑点があるものとなないものがあります。
 2. 花びらのすぐ真下に1～4枚のハカマ（苞葉）がつくものがあります。このハカマは、ハカマオニゲシのものに比べて大きい傾向があります。
 3. 草丈は50～100cmで、葉や茎全体が白く硬い毛で覆われています。
 4. 葉は濃緑色で、鳥の羽のような形に深く切れ込んでいます。ハカマオニゲシに似ていますが、ハカマオニゲシに比べ、葉色は黄色味がかり、葉の幅は広い傾向があります。
 5. つぼみを覆う2枚のがく片の表面には直立した毛が多数ついています。
 6. 果実は、表面に毛がなく、青緑色です。
-

ハカマオニゲシ
(植えてはいけなけし)



オニゲシ
(植えてもよいけし)



花

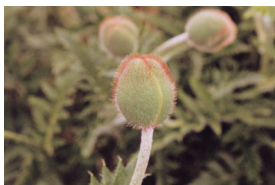
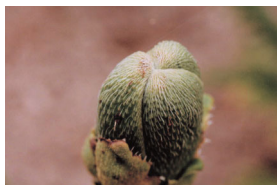
ハカマオニゲシ



オニゲシ



ハカマ（苞葉）



つぼみ

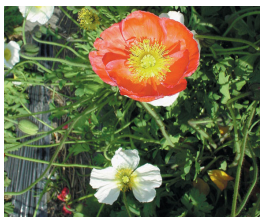


全体

② その他（主なもの）

●アイスランドポピー

1. 花はケシ、ハカマオニゲシに比べて小さく可憐で、径7～8 cm、色は赤、桃、橙、黄、白などで花びらは4枚です。草丈は70～80 cmくらいです。
2. 葉、茎、つぼみの表面には、長く粗い毛があります。
3. 葉は柄（葉柄）があり、長さは柄を含めて3～15 cm、色は緑色で、深い切れ込みがあり、菊の葉に似ています。地面に近い部分の葉（根出葉）の中心から長く伸びた花梗（花の下の茎）には葉がありません。
4. 果実は、長さ1～2 cmで表面が毛で覆われています。



アイスランドポピー

●ヒナゲシ（虞美人草）

1. 花は、ケシ、ハカマオニゲシに比べて小さく可憐で、径6～8 cm、色は紅、橙、桃色などで、花びら4枚の一重咲きと八重咲きのものがあります。草丈は50～80 cmくらいです。
2. 葉、茎、つぼみは緑色で表面は細かい多数の毛で覆われています。
3. 葉には深い切れ込みがあります。
4. 果実は、長さ1～2 cmで表面には毛がありません。



ヒナゲシ（虞美人草）

●ブルーポピー



●アザミゲシ



植物に関するお問い合わせは…

独立行政法人 医薬基盤研究所

●薬用植物資源研究センター・北海道研究部

〒096-0065 北海道名寄市字大橋 108-4

☎01654-2-3605

●薬用植物資源研究センター・筑波研究部

〒305-0843 茨城県つくば市八幡台 1-2

☎029-838-0571

●薬用植物資源研究センター・和歌山研究部

〒649-1324 和歌山県日高郡日高川町土生 1205-1

☎0738-22-0497

●薬用植物資源研究センター・種子島研究部

〒891-3604 鹿児島県熊毛郡中種子町野間松原山 17007-2 ☎0997-27-0142

簡単なけしの見分け方

	植物の種類	草丈	葉の色	葉の特徴
植えてはいけなけし	ケシ (ソムニフェルム種)	100～ 160 cm	白味を 帯びた 緑色	・ふちが不規則なぎざぎざ ・葉の切れ込みが浅い ・茎上部の葉は茎を抱き込む
	アツミゲシ (セティゲルム種)	50～ 100 cm	緑色	・ふちが不規則なぎざぎざ ・葉の切れ込みがやや深い ・茎上部の葉は茎を抱き込む
	ハカマオニゲシ	60～ 100 cm	濃い緑色	・鳥の羽のような（羽状）切れ込みがある ・花の真下に苞葉がある
植えてもよいけし	オニゲシ	50～ 100 cm	濃い緑色	・鳥の羽のような（羽状）切れ込みがある ・花の真下に苞葉があることがある
	アイスランド ポピー	70～ 80 cm	緑色	・深い切れ込みがある ・菊の葉に似ている
	ヒナゲシ (虞美人草)	50～ 80 cm	緑色	・深い切れ込みがある
	ブルーポピー	50～ 120 cm	緑色	・切れ込みがあるものとないものがある

毛	花
・毛が少ない ・葉の裏の主脈やつぼみの下の茎にあることがある	・大きさ径8～12cm ・一重咲きは花びら4枚、八重咲きがある ・色は赤、桃、紫、白など ・花びらの基部に斑点があるものもある
・葉の裏の主脈やつぼみの下の茎にある	・大きさ径6～8cm ・花びら4枚 ・色は薄紫、赤など ・花びらの基部に斑点があるものもある
・全体が白く硬い毛で覆われている ・つぼみの表面の毛は寝ている	・大きさ径9～12cm ・花びら4～6枚 ・色は深紅 ・花びらの基部に黒紫の斑点がある
・全体が白く硬い毛で覆われている ・つぼみの表面の毛は立っている	・大きさ径9～12cm ・花びら4～6枚 ・色は橙～朱色 ・花びらの基部に黒紫の斑点があるものもある
・全体が粗い毛で覆われている	・大きさ径7～8cm ・花びら4枚 ・赤、桃、橙、黄、白など ・ケシ属には珍しく黄色の花がある
・全体が細かい毛で覆われている	・大きさ径6～8cm ・一重咲きは花びら4枚、八重咲きがある ・色は紅、橙、桃色など ・花びらの基部やふちが白色のものもある
・全体が粗い毛で覆われているが毛の少ないものもある	・大きさ径5～15cm ・花びら4～9枚 ・色は青～青紫 ・白、紫、紅紫の花が咲くものもある

各地方厚生(支)局麻薬取締部(支所)

北海道厚生局 麻薬取締部	〒060-0808	札幌市北区北8条西2-1-1 札幌第1合同庁舎	☎011-726-3131
東北厚生局 麻薬取締部	〒980-0014	仙台市青葉区本町3-2-23 仙台第2合同庁舎	☎022-221-3701
関東信越厚生局 麻薬取締部	〒102-8309	東京都千代田区九段南1-2-1 九段第3合同庁舎	☎03-3512-8688
横浜分室	〒231-0003	横浜市中区北仲通5-57 横浜第2合同庁舎	☎045-201-0770
東海北陸厚生局 麻薬取締部	〒460-0001	名古屋市中区三の丸2-5-1 名古屋合同庁舎第2号館	☎052-951-6911
近畿厚生局 麻薬取締部	〒540-0008	大阪市中央区大手前4-1-76 大阪合同庁舎4号館	☎06-6949-6336
神戸分室	〒650-0042	神戸市中央区波止場町1-1 神戸第2地方合同庁舎別館	☎078-391-0487
中国四国厚生局 麻薬取締部	〒730-0012	広島市中区上八丁堀6-30 広島合同庁舎4号館	☎082-227-9011
四国厚生支局 麻薬取締部	〒760-0019	高松市サンポート3-33 高松サンポート合同庁舎	☎087-811-8910
九州厚生局 麻薬取締部	〒812-0013	福岡市博多区博多駅東2-10-7 福岡第2合同庁舎	☎092-472-2331
小倉分室	〒803-0813	北九州市小倉北区城内5-3 小倉合同庁舎	☎093-591-3561
沖縄 麻薬取締支所	〒900-0022	那覇市樋川1-15-15 那覇第1地方合同庁舎	☎098-854-2584

不正栽培または自生している大麻・けしを発見した場合は

各地方厚生(支)局 麻薬取締部(支所)

都道府県薬務主管課

保 健 所
警 察 署

へ連絡して下さい。